

知事コメント

- 1 本日、沖縄の負担軽減策に係る日米共同発表が行われ、日米地位協定の環境補足協定に関し、日米両政府間で実質合意に至ったことが公表されました。
- 2 これは、地位協定締結から54年を経て初めての成果であり、新たな枠組みを作ったことは、沖縄のみならず、米軍基地が所在する全国の自治体から高く評価されるものと考えております。
- 3 今回の補足協定は、「日米両国の環境基準のうち、より厳しいものを採用した米国の基準の発出・維持」、「文化財調査を含む返還予定地の現地調査や、環境事故の際の調査のための立入手続の作成・維持」等を内容としております。
- 4 このことは、嘉手納飛行場より南の返還が予定される米軍施設・区域の跡地利用促進等に、大いに寄与するものと期待しております。
- 5 本合意の達成にあたり、全力で米側との交渉に当たった日本政府及び、累次にわたり環境に関する協定の締結を要請してきた涉外知事会の構成都道県の努力に対し、厚く感謝いたします。

平成26年10月20日

沖縄県知事 仲井眞 弘多